

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 4 部門第 1 区分

【発行日】平成24年8月16日(2012.8.16)

【公開番号】特開2011-12410(P2011-12410A)

【公開日】平成23年1月20日(2011.1.20)

【年通号数】公開・登録公報2011-003

【出願番号】特願2009-155703(P2009-155703)

【国際特許分類】

E 0 3 D 9/00 (2006.01)

C 1 1 D 3/37 (2006.01)

【F I】

E 0 3 D 9/00 F

C 1 1 D 3/37

【手続補正書】

【提出日】平成24年6月28日(2012.6.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 8】

上記目的を達成するために、本発明は、トイレ使用時に便器内洗浄水が尿尿とともに跳ね返って飛散することを防止するための洋式トイレ用尿尿飛散防止剤であって、数平均分子量が 1 0 0 万～8 0 0 万であり、吸水性、粘性および膨張性を備え、比重が 1 . 0 以下の水溶性高分子を主成分とし、前記便器内洗浄水に投入後、吸水し、膨潤し、粘性をもって 3 0 秒以内に前記便器内洗浄水の上層に膜を形成するようにして浮かぶこと特徴とする。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 0

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 0】

また、本発明に係る洋式トイレ用尿尿飛散防止剤の使用方法は、尿尿をする直前に、小分け包装された上記洋式トイレ用尿尿飛散防止剤を洋式トイレの便器内洗浄水へ投入し、吸水させ、膨潤させ、粘性をもたせて、前記便器内洗浄水の上層に投入後 3 0 秒以内に膜を形成し、トイレ使用時に便器内洗浄水が尿尿とともに跳ね返って飛散することを防止することを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 1 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 1 1】

本発明に係る洋式トイレ用尿尿飛散防止剤では、その主成分が、数平均分子量が 1 0 0 万～8 0 0 万であり、吸水性、粘性および膨潤性を備え、比重が 1 . 0 以下の水溶性高分子であるので、その吸水性、粘着性および膨潤性により、洋式トイレの便器内洗浄水へ投入後に直ちに吸水し始め、膨潤し、粘性をもつものとなり、さらに、比重が 1 . 0 以下で

投入後30秒以内に便器内洗浄水の上層に膜のようになって浮かぶため、トイレ使用時に、尿尿が本発明によって包まれたり、本発明が尿尿を便器内洗浄水から飛び跳ねさせないようにする蓋の役目を果たすことになって、トイレ使用時に便器内洗浄水が尿尿とともに跳ね返って飛散することを有効に防止することができる。さらに、上記尿尿が便器内洗浄水から飛び跳ねないように蓋をする役目を果たすことにより、便器内洗浄水が尿尿とともに跳ね返って飛散するときに生じる音を抑え、また、尿尿が発する臭いの蓋をするにもなるので、消音や消臭などの効果を見込むこともできる。このほか、本発明では、尿尿が便器内洗浄水から飛び跳ねなくなるため、便器が尿尿によって汚れないという有利な効果も得ることができる。

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

また、本発明に係る洋式トイレ用尿尿飛散防止剤の使用方法では、尿尿をする直前に、小分け包装された上記洋式トイレ用尿尿飛散防止剤を洋式トイレの便器内洗浄水へ投入すれば、吸水し、膨潤し、粘性をもって、投入後30秒以内に上層に膜が形成され、便器内洗浄水尿尿とともに跳ね返って飛散することを防止することができるので、尿尿をするまでに我慢する時間もほとんど必要なく、非常に簡便かつ有用に使用することができるほか、特に、洋式トイレ用尿尿飛散防止剤を洋式トイレの便器内洗浄水へ投入して使用するので、男女の別なく、また、大便、小便に関わらず利用でき、広く一般に利用することができる。

【手続補正5】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

トイレ使用時に便器内洗浄水が尿尿とともに跳ね返って飛散することを防止するための洋式トイレ用尿尿飛散防止剤であって、

数平均分子量が100万～800万であり、吸水性、粘性および膨潤性を備え、比重が1.0以下の水溶性高分子を主成分とし、

前記便器内洗浄水に投入後、吸水し、膨潤し、粘性をもって30秒以内に前記便器内洗浄水の上層に膜を形成するようにして浮かぶ、

ことを特徴とする洋式トイレ用尿尿飛散防止剤。

【請求項2】

前記水溶性高分子は、ポリアクリル酸ナトリウムである、

ことを特徴とする請求項1に記載の洋式トイレ用尿尿飛散防止剤。

【請求項3】

尿尿をする直前に、小分け包装された請求項1又は請求項2に記載の洋式トイレ用尿尿飛散防止剤を洋式トイレの便器内洗浄水へ投入し、吸水させ、膨潤させ、粘性をもたせて、前記便器内洗浄水の上層に投入後30秒以内に膜を形成し、トイレ使用時に前記便器内洗浄水が尿尿とともに跳ね返って飛散することを防止する、

ことを特徴とする洋式トイレ用尿尿飛散防止剤の使用方法。